

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300068		
法人名	社会福祉法人恵仁福祉協会		
事業所名	菅平グループホーム		
所在地	長野県上田市菅平高原1260-16		
自己評価作成日	平成 25年 9月 22日	評価結果市町村受理日	平成 25年 11月 26日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

菅平高原と言う標高の高い特殊な環境の中、グループホームを取り巻く山々の四季折々の姿は、鮮やかに生き生きと感じられます。生活の中、何か出来る事をやりたい、人の役に立ちたい。そんなお気持ちを大切に、それぞれのレベルに合った支援を行っています。お年寄り同士が助け合い、支え合ってお年寄りのペースと一緒にゆっくりと暮らしています。又、四季折々の昔から引き継いできている行事や、昔懐かしいお味噌作りを行いお年寄りが活躍できる場面を演出しています。ご家族の支援も出来るだけ行っています。グループホーム便りを発行しグループホームでの生活を少しでも分かっていたらいいように、また体調の変化等できるだけ早めにご連絡しています。また、ターミナルの方へのご家族の支援も行っています。早朝、深夜に係わらず来ていただく事もしています。最期の時が近づいている時は、泊まっていたく様な事もしています。ご家族が満足していただけるよう心がけています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&JigyosyoCd=2090300068-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 25年 10月 10日		

社会福祉法人恵仁福祉協会菅平グループホームは上田市真田町を拠点とした高齢者総合福祉施設「アザレアンさなだ」関連の四つのグループホームの一つである。夏はラグビー、サッカー、冬はスキー場として賑わう菅平高原の中心部に位置し、ホームの前にもグラウンドがある。ホームの利用者が6人であることからあらゆる面でゆとりを感じる。運営推進委員会に隣の地区(須坂市地域)の自治会長、民生委員も出席したり、広いホームの敷地を消防団員にボランティアで草刈をしていただくなど、地域住民にとっても大切な場所としての思いが強い。ホーム側でも関わっている「菅平ケアケア交流会」(主催は民生委員、隣接宅老所、ホーム等)がこの秋には4回目を迎え、「菅平の冬を元気で」をテーマに開催される。地域の高齢者からも「普段忙しかく会えない友達とも楽しくおしゃべりが出来て楽しみ」と喜ばれている。また、「ホーム便り」も全地域に回覧し、認知症一口メモとして正しい認知症の知識を地域に発信している。ホーム利用前に身体安全確保のための拘束が必要であった方が職員の関わりでホームに馴染み、訪問調査時には穏やかな笑顔で職員とおしゃべりを楽しむ姿が見られた。気くばりや目配りが行き届いた、利用者や家族、地域の人々にとって頼れるホームとなっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが			

1. 資料提出状況

4. ほとんどいない